

胚操作動物関連業務委託 仕様書

1 目 的

本件は横浜市大医学部動物実験センター内で胚操作技術を利用し、研究支援を行うための動物及び施設の維持・管理を目的とする。

2 委託実施場所

横浜市立大学福浦キャンパス動物実験センター内

3 期 間

2025年4月1日～2026年3月31日

4 委託業務内容

実験動物の凍結胚・凍結精子作製、凍結胚・凍結精子からの個体作製、感染動物のクリーン化を行う為の動物の飼育管理、飼育室・実験室の維持・管理、及び作成した凍結胚・凍結精子の維持・管理を主な作業とする。

(1) 凍結胚・凍結精子維持・管理

凍結胚・凍結精子の作成後に管理記録を作成し、教室ごとの管理簿を作成する。

凍結胚・凍結精子の保存用液体窒素タンクを管理する。

液体窒素タンク保管室を管理する。

(2) 凍結胚・凍結精子作成時、個体作成時及び感染動物のクリーン化に関連する動物の管理

凍結胚・凍結精子作成時、個体作成時及び感染動物のクリーン化に関連する動物を飼育する。

これに関連する飼育室（F402）、実験室（F210-2）の維持・管理を行う。

個体作成、クリーン化に必要な動物の購入手続きや実験室・飼育室への移送を行う。

微生物モニタリング検査に関連する作業を行う。

(3) 付随業務事項

（１）、（２）に必要な器具、薬品などの管理を行う。

作業日報を作成し、管理室に報告する。

以上